



平成 23 年 11 月 15 日

各 位

会 社 名 三菱製紙株式会社
代表者名 取締役社長 鈴木 邦夫
(コード番号 3864 東証・大証 第一部)
問合せ先
広報・IR室長 白川 文人 電話 03-3213-3763

八 戸 工 場 の 完 全 復 旧 に つ い て (1 1 月 1 5 日 より 7 台 目 の 抄 紙 機 が 生 産 を 再 開)

東日本大震災により被災した八戸工場(青森県八戸市)は、5月24日の操業再開から、これまでに抄紙機6台と塗抹機(コーター)3台が生産を再開し、順調に生産を継続しております。

このたび、残る1台の抄紙機が本日より生産を再開し、八戸工場の全生産設備が復旧いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

生産を再開したのは、同工場の大型抄紙機(印刷情報用紙の生産設備)1台で、これにより同工場のすべての生産設備(抄紙機7台と塗抹機3台)が復旧し、生産量は震災前の水準である月産68,000トンに回復いたしました。

これに伴い、東日本大震災により被災したすべての工場が復旧いたしましたので、本年3月22日に設置いたしました復興対策本部(本部長:鈴木社長)を本日付で解散いたします。

当社グループは、本年10月1日から取り組みを開始している「第1次中期経営計画」において、洋紙事業の早期のシェア回復と八戸工場の仕上げ設備の効率化を中心とした「洋紙事業の復興」と財務基盤の強化・収益力確保と成長分野への資源投入の土台作りを中心とした「成長に向けての収益基盤強化」に取り組んでまいります。

震災以降、お客様及びお取引先様には製品供給面で多大なご迷惑をお掛けいたしましたのが、製品の安定供給および一層のサービス向上に努めてまいりますので、引き続きご愛顧賜りたくお願い申し上げます。

以 上